

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 28 年 2 月 25 日
主管学校名	北海道教育大学附属特別支援学校
P T A 会長名	羽川 昌久

実施概要	主管校	北海道教育大学附属特別支援学校
	交流校	北海道教育大学函館校廣畑研究室、福祉事業所
	実施活動名	福祉サービス事業所と北海道教育大学附属特別支援学校との合同研修会
	実施日時	1 回目 平成 27 年 11 月 25 日 (水) 18 : 30 ~ 20 : 30 2 回目 平成 28 年 2 月 17 日 (水) 18 : 30 ~ 20 : 30
	実施場所	北海道教育大学附属特別支援学校生活訓練棟 (きりのめの家)
	実施目的	本校卒業生の就労先である地域の福祉サービス事業所及び福祉関係機関の職員と本校職員等が、障害のある方たちの理解や支援のより良い方法について研修を通して学び、ネットワークの構築を図る。
	実施内容	1 回目 「障害のある方と権利」について 2 回目 「障害のある方と芸術活動」について
	実施方法	2 回とも、依頼した講師の講義とワークショップを行う。
参加人数	1 回目 23 名 (福祉事業所 10 名、本校職員 9 名、廣畑研究室 4 名) 2 回目 22 名 (福祉事業所 14 名、本校職員 8 名)	

報告事項	内容	<p>【1 回目】 テーマ：「より良い支援を考える。～障害者虐待防止法の施行を受けて～」</p> <p>事前に、参加事業所に対し、以下のアンケートを行った。 「障害者虐待防止法の施行を受けて、利用する方への支援内容やサービス等を充実させた事例、新たに取り組んだ事例等はございませんか？もし、なければ取り組まなかった理由についてもご返答ください。」アンケート結果は、新たに取り組んだ事例、取り組まなかった理由それぞれが回答された。</p> <p>研修会では、ワークショップとして参加者を、勤務経験年数を基準として 4 名程度のグループに分け、「虐待などで、担当している利用者、児童・生徒の権利が侵害された時具体的にどのように対応するか。」を話題として、アンケート結果や参加者自身が勤務経験を基に議論した。最後に、北海道教育大学函館校講師の廣畑圭介氏より「障害者の権利」について簡単なレクチャーを受けた。</p> <p>【2 回目】 テーマ：「障害のある方の芸術支援活動を考える。」</p> <p>2 回目は、障害のある方の芸術活動を、全国的な現状 (講師：本校美術担当教諭松倉泰介) と本校の実践事例 (講師：本校校長小栗祐美) の二つの視点から講義を行った。その後に参加者を 3 つのグループに分け、芸術支援活動として、①何ができそうか ②課題は何か ③どのようなネットワークが必要か という点で意見交流を行った。 ※1 回目、2 回目共に、仕事を終えてすぐに参加することを配慮し、研修会前の時間に軽食を準備した。食事を通して和やかな雰囲気の中で情報交流を始めることができた。</p>
	結果	<p>【1 回目】</p> <p>経験年数が近い参加者同士が話し合ったことで、活発な意見交流ができた。また、廣畑氏のレクチャーを受けたことで、単なる意見交流だけで終わらず、障害のある方たちの権利擁護の意識を高めることができた。</p> <p>【2 回目】</p> <p>グループ活動の意見交流では、各グループとも積極的に意見交流が行われ、事業所の垣根を越えた様々な活動案が出た。また、生活介護事業所の職員からは、それぞれの事業所で行っている芸術活動の紹介があり、各事業所の実践を知る良い機会となった。</p>
	所感	<p>【1 回目】</p> <p>普段なかなか意識しない「障害のある方の権利」について改めて考える機会となり良かった。また参加者の勤務している事業所や経験年数 (理事長を行っている人から、福祉の仕事始めて 9 ヶ月の人までいた) はバラバラであったが、近い立場のグループを編成したことが功を奏し、活発な意見交流ができて良かった。</p> <p>【2 回目】</p> <p>芸術活動は、参加者の誰もが意義を感じており様々な案が出たが、実際に活動するときは就労継続支援事業所 A 型、B 型などの利用者は、いつ行うのか、指導者はどうするのかなどの課題も出てきており、実現の難しさも感じられた。</p> <p>※軽食を用意したことで、研修会の前に食事を通して交流を図ることができた点が効果的であった。その流れで研修会のワークショップも活発な意見交流ができた。</p>

添付書類

【1回目】



廣畑先生講義



グループ討議



グループ発表①



グループ発表②

【2回目】



小栗校長講義



松倉教諭講義



グループ討議



グループ発表

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 参加感想

提出日	平成 28 年 2 月 25 日
学校名	北海道教育大学附属特別支援学校

※1 回目、2 回目共に研修会終了後に参加者へ簡単なアンケートを行ったのでそれを記載する。

【1 回目】テーマ：「より良い支援を考える。～障害者虐待防止法の施行を受けて～」 回答数 12

内容について

(1) 研修会の内容については、いかがでしたか。当てはまるものに○をつけてください。

【 満足している (11) まあまあ満足 (1) やや不満 (0) 不満である (0)】

(2) 研修会について感想をお書きください。

- ・他の事業所（分野）などの方の意見や考え方が分かり、勉強になった。
- ・グループワークが良かったので続けてほしい。
- ・虐待例について、具体的な対応が知りたい。

【2 回目】テーマ：「障害のある方の芸術支援活動を考える。」 回答数 14

内容について

(1) 研修会の内容については、いかがでしたか。当てはまるものに○をつけてください。

【 満足している (13) まあまあ満足 (1) やや不満 (0) 不満である (0)】

(2) 研修会について感想をお書きください。

- ・他の事業所の方との交流がとても良い。
- ・芸術活動以外にも、体操や運動など体を動かす活動を他に事業所がどのように行っているか知りたい。
- ・各事業所の活動を知る機会となり良かった。様々なトラブルや事例などに対しどのように各事業所や学校が対応しているか知りたい。